



家の中で自然と触れ合う 信州から松の床

無垢の床は 裸足で歩きたくなる心地よさ

我が家の床は無垢のフローリングを使用しています。
これが本当に気持ちいい。

から松や赤松などの針葉樹は、オーク（ナラ）などの広葉樹に比べ、多くの空気を含んでいるので 裸足で歩くと、やわらかくてほんのり温かい。

長い間使いつづけると、木が反ったり傷ついたりすることもあります。私たちはそれが自然のものの良さだったり味わいだと考えています。

家の中で自然と触れ合う時間を皆さまと共有できたらうれしく思います。

Concept

Features

から松・赤松フローリングの特徴

／ から松 ／

- 節があるのがスタンダード
- うっすら赤みを帯びた木肌
- 年月が経つとあめ色に変化する

／ 赤松 ／

- 節有・節無有り
- から松に比べ、色味は白っぽい
- 年月が経つとあめ色に変化する

メリット

- ① 断熱性能が高く、寒さを感じにくい
木の柔らかさと、ほんのりとしたぬくもりを感じることができる。
- ② 夏は涼しく、冬は暖かい
木は製品化後も生きており、周辺の空気（湿度など）を調整してくれる。
※ただしウレタン塗装のフローリングは除湿効果が下がるため弊社では自然塗装を推奨。
- ③ ダニの発生を抑制してくれる
松に含まれる成分がダニの発生を抑制し、アトピーやぜんそくなどに効果があるとされている。
- ④ フィトンチッド効果（森林浴と同じ効果）
木に含まれる香りや精油成分が交感神経を抑え、副交感神経を優位にすることで、リラックス効果を得ることができる。

デメリット

- ① 反りやねじれが出ることがある
唐松は旋回木（せんかいぼく）といって、ねじれながら成長するという特徴を持っている。
木は生物。呼吸をすることで縮んだり膨張したりする。
- ② 節（ふし）がある
節には死節（しにぶし）と生節（いきぶし）があり、死節はいずれ取れることがある（※節が取れないように、節止め（ふしどめ）・補修をしています）。
- ③ 傷つきやすい
針葉樹の木肌は空気を多く含んでいて柔らかいため、重い家具をのせるとへこんだり、傷ついたりする。
- ④ メンテナンスが必要
汚れが気になる方は、2～3年に一度塗装し直すのがおすすめ。